



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場会社名 豊田合成株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7282 URL http://www.toyoda-gosei.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮崎 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡 正規 TEL 052-400-5131
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	178,002	△5.1	8,554	15.9	7,352	△5.4	4,422	20.8
28年3月期第1四半期	187,660	12.1	7,381	△10.5	7,771	△15.8	3,660	△42.3

（注）包括利益 29年3月期第1四半期 △9,865百万円（-％） 28年3月期第1四半期 7,958百万円（33.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	34.16	-
28年3月期第1四半期	28.28	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	570,280	312,762	51.1	2,249.83
28年3月期	587,373	327,843	51.7	2,348.24

（参考）自己資本 29年3月期第1四半期 291,210百万円 28年3月期 303,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期（予想）	-	25.00	-	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	345,000	△10.8	16,000	△20.7	16,000	△16.8	8,000	△23.6	61.81
通期	710,000	△9.2	36,000	△15.9	36,000	△13.2	20,000	△1.3	154.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	130,010,011株	28年3月期	130,010,011株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	573,306株	28年3月期	573,237株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	129,436,763株	28年3月期1Q	129,437,430株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績はその情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の当社グループの売上高は、為替変動の影響やオプトエレクトロニクス事業での販売の減少等により、1,780億円（前年同四半期比 5.1%減）と減収となりました。

利益につきましては、オプトエレクトロニクス事業での販売の減少はありましたものの、自動車部品事業の米州や中国での拡販や、欧州での立ち上げに伴う生産対応費用の減少等により、営業利益は 85億円（前年同四半期比 15.9%増）と増益となりました。一方、経常利益は前年同期の為替差益に対し、当第1四半期は為替差損に転じたこと等により 73億円（前年同四半期比 5.4%減）と減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は 44億円（前年同四半期比 20.8%増）と増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①自動車部品事業

主に為替の影響等により、売上高は 1,735億円（前年同四半期比 3.1%減）となりました。一方、利益につきましては、増販効果や欧州における立ち上げ費用の減少に加え、グローバルで合理化に取り組んだことにより、セグメント利益は 97億円（前年同四半期比 41.9%増）となりました。

②オプトエレクトロニクス事業

バックライト向けおよび照明向けLED製品の販売減少等により、売上高は 44億円（前年同四半期比 47.5%減）、セグメント損失は 11億円（前年同四半期のセグメント利益 5億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の減少に伴い 170億円減少し 5,702億円となりました。負債は、長期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金が減少したこと等により 20億円減少し、2,575億円となりました。また、純資産につきましては、為替換算調整勘定の減少等により 150億円減少し、3,127億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績見通しにつきましては、売上高 3,450億円、営業利益 160億円、経常利益 160億円、親会社株主に帰属する四半期純利益 80億円、通期の業績見通しにつきましては、売上高 7,100億円、営業利益 360億円、経常利益 360億円、親会社株主に帰属する当期純利益 200億円を見込んでおります。

なお、上記予想は平成28年4月28日に公表した数値から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,388	94,456
受取手形及び売掛金	125,070	111,074
商品及び製品	16,483	15,105
仕掛品	10,412	10,519
原材料及び貯蔵品	25,376	25,126
繰延税金資産	4,668	5,832
その他	20,986	17,548
貸倒引当金	△174	△154
流動資産合計	281,212	279,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	78,359	76,396
機械装置及び運搬具(純額)	89,123	81,758
工具、器具及び備品(純額)	27,390	26,603
土地	25,155	24,693
建設仮勘定	21,380	19,423
有形固定資産合計	241,408	228,875
無形固定資産	2,401	2,377
投資その他の資産		
投資有価証券	45,564	42,093
退職給付に係る資産	4,940	5,697
繰延税金資産	7,956	8,042
その他	3,965	3,752
貸倒引当金	△75	△68
投資その他の資産合計	62,350	59,518
固定資産合計	306,160	290,770
資産合計	587,373	570,280

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,208	72,009
短期借入金	18,478	10,770
1年内返済予定の長期借入金	2,594	2,997
未払費用	34,413	36,977
未払法人税等	1,726	1,484
役員賞与引当金	190	59
製品保証引当金	1,122	1,107
従業員預り金	4,598	4,417
その他	18,259	16,804
流動負債合計	162,592	146,628
固定負債		
長期借入金	44,691	62,403
繰延税金負債	5,720	5,310
退職給付に係る負債	33,055	32,868
その他	13,469	10,306
固定負債合計	96,937	110,889
負債合計	259,530	257,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,027	28,027
資本剰余金	29,314	29,314
利益剰余金	245,629	246,426
自己株式	△1,215	△1,215
株主資本合計	301,756	302,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,846	8,171
為替換算調整勘定	2,061	△10,638
退職給付に係る調整累計額	△9,715	△8,876
その他の包括利益累計額合計	2,192	△11,343
非支配株主持分	23,894	21,551
純資産合計	327,843	312,762
負債純資産合計	587,373	570,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	187,660	178,002
売上原価	166,008	155,692
売上総利益	21,651	22,310
販売費及び一般管理費	14,270	13,755
営業利益	7,381	8,554
営業外収益		
受取利息	179	146
受取配当金	409	338
持分法による投資利益	89	155
為替差益	528	—
その他	469	364
営業外収益合計	1,675	1,004
営業外費用		
支払利息	443	361
固定資産除売却損	115	96
為替差損	—	1,342
その他	726	406
営業外費用合計	1,285	2,206
経常利益	7,771	7,352
税金等調整前四半期純利益	7,771	7,352
法人税、住民税及び事業税	3,500	3,388
法人税等調整額	△131	△1,078
法人税等合計	3,368	2,309
四半期純利益	4,402	5,043
非支配株主に帰属する四半期純利益	742	621
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,660	4,422

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	4,402	5,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	543	△1,685
為替換算調整勘定	1,971	△13,720
退職給付に係る調整額	1,035	887
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△390
その他の包括利益合計	3,555	△14,909
四半期包括利益	7,958	△9,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,207	△9,141
非支配株主に係る四半期包括利益	750	△724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間において、3,624百万円の剰余金の配当を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	自動車部品 事業	オプトエレクト ロニクス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	179,166	8,493	187,660	—	187,660
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	0	0	△0	—
計	179,166	8,493	187,660	△0	187,660
セグメント利益	6,839	541	7,381	—	7,381

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	自動車部品 事業	オプトエレクト ロニクス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	173,545	4,456	178,002	—	178,002
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	0	0	△0	—
計	173,545	4,457	178,002	△0	178,002
セグメント利益 又は損失(△)	9,708	△1,153	8,554	—	8,554

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

平成29年3月期 第1四半期 決算概要

1. 連結業績

(単位: 億円未満切捨て)

区分	当第1四半期 (28/4~28/6)		前年同四半期 (27/4~27/6)		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	1,780	100.0%	1,876	100.0%	▲96	▲5.1%
営業利益	85	4.8	73	3.9	11	15.9
経常利益	73	4.1	77	4.1	▲4	▲5.4
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	44	2.5	36	2.0	7	20.8
1株当たり 四半期純利益	34.16円		28.28円		5.88円	
連結子会社数 〔〕内訳 持分法適用会社数	58社 〔国内:13、海外:45〕 8社		58社 〔国内:13、海外:45〕 7社		-社 〔国内:-、海外:-〕 1社	

2. 連結貸借対照表

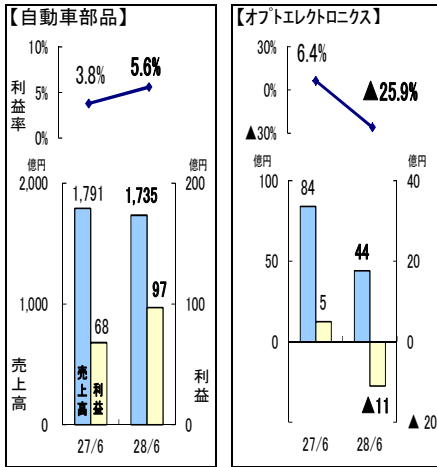
(単位: 億円未満切捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	当第1 四半期	前期	増減	科目	当第1 四半期	前期	増減
現金預金	944	783	160	買入債務	720	812	▲91
売上債権	1,110	1,250	▲139	借入金	137	210	▲73
たな卸資産	507	522	▲15	その他	608	603	5
その他	232	254	▲22	固定負債	1,108	969	139
固定資産	2,907	3,061	▲153	借入金	624	446	177
有形固定資産	2,288	2,414	▲126	退職給付に 係る負債他 (負債計)	484	522	▲37
無形固定資産	23	24	▲1	株主資本	3,025	3,017	7
投資その他	595	623	▲28	資本金	280	280	-
				資本剰余金	293	293	-
				利益剰余金等	2,452	2,444	7
				その他の包括利益 累計額	▲113	21	▲135
				非支配株主持分 (純資産計)	215	238	▲23
合計	5,702	5,873	▲170	合計	5,702	5,873	▲170

3. セグメント情報

(参考1) 連結売上高明細

(単位: 億円未満切捨て)



(注)セグメント情報は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んで表示しております。

品名	当第1四半期 (28/4~28/6)		前年同四半期 (27/4~27/6)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
ウェザーストリップ製	318	17.9%	334	17.9%	▲16	▲5.1%
機能部品	293	16.5	298	15.9	▲5	▲1.9
内外装部品	633	35.5	634	33.8	▲1	▲0.2
セーフティシステム製	491	27.6	523	27.9	▲32	▲6.2
自動車部品計	1,735	97.5	1,791	95.5	▲56	▲3.1
オプトエレクトロニクス事業	44	2.5	84	4.5	▲40	▲47.5
合計	1,780	100.0	1,876	100.0	▲96	▲5.1

(参考2) 投資・償却費

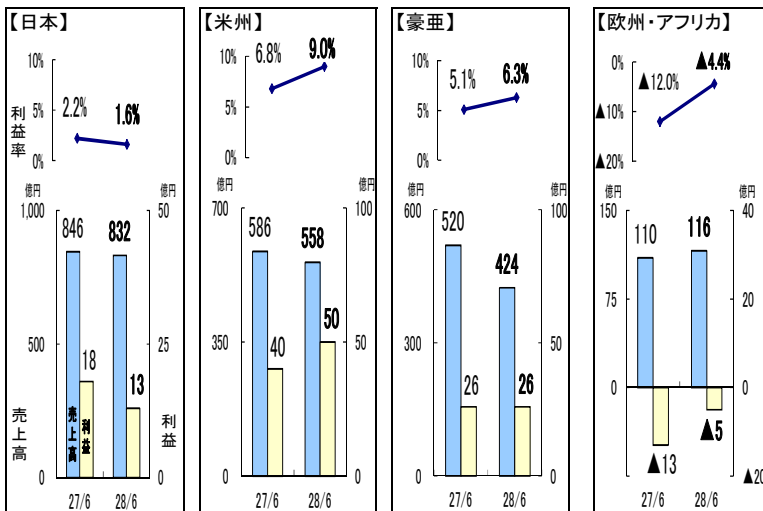
(単位: 億円)

区分	当第1四半期	
	国内	海外
設備投資	34	77
	計 111	
	償却費	51
計 100		

(参考3) 所在地別業績

(参考4) 営業利益増減要因(対前年同期比較)

(単位: 億円未満切捨て)



増益要因		減益要因	
増販効果	16	製品構成・ 価格改訂の影響	19
合理化努力	30	為替変動の影響	14
償却費の減少	3	労務費の増加	5
計	49	計	38
差引: 営業利益 11億円増益			